

CLOSE UP 県政 CLOSE UP

東日本大震災を教訓とした 県の防災対策

昨年3月11日に発生した東日本大震災から1年が経過します。これまでに、県民の皆さんや行政が、支援物資・義援金の提供やボランティア活動、警察をはじめとする職員派遣など、それぞれの立場で様々な被災地支援活動に取り組んできました。

一方、本県においても、活断層による内陸型地震の発生や、東海・東南海・南海の三連動地震による甚大な被害が懸念されています。

防災体制を総点検しました

震災後いち早く設置した、様々な分野の有識者からなる「震災対策検証委員会」によって県の防災体制が総点検され、110項目の提言としてまとめられました。

県では、この提言を着実に実行すると同時に、地震被害想定調査や放射性物質拡散想定などを実施し、それらを踏まえて計画を見直すなど、継続して防災体制を更に強化していきます。

**東日本大震災
関連情報** 放射線などの情報をお届けしています!
県庁ホームページ、地デジ(8ch)のデータ放送
「岐阜県からのお知らせ」をご覧ください。

協定締結 鹿児島県と災害時応援協定を締結しました

岐阜県と鹿児島県は、宝暦年間の薩摩義士による木曾三川の治水工事を縁に、昭和46年に姉妹県盟約を締結しました。

両県は直線距離で700km以上離れており、同時に被災する可能性が低いことから、昨年11月に「災害時相互応援協定」を締結し、どちらかの県で災害が発生した場合、もう一方の県が迅速かつ集中的に支援することとしました。



握手を交わす両県知事

県民一人一人が進める防災対策

県では、防災対策の基本計画「岐阜県地域防災計画」を見直し、それを踏まえて木造住宅や防災拠点施設の耐震化、災害拠点病院の体制強化、食料・物資輸送の仕組みづくりなど、各種の対策を追加・拡充しました。皆さんも、家屋の耐震補強や家具の転倒防止対策、避難所の確認など、自らの命を守る「自助」を実践し、日頃から災害に備えましょう。

問 防災課 ☎ 058(272) 1125

INFORMATION BOX 情報ボックス INFORMATION BOX

おしらせ ギブイクメンハッピーフェスティバル 2012

イクメン料理研究家コウケンテツ氏によるトークショーやイクメン料理の紹介、親子で楽しめるおもちゃづくり教室などを開催します。 ※申込不要・無料
▶とき/3月24日(土) 11:30~16:00 ▶ところ/マーサ21(岐阜市)
▶問/少子化対策課 ☎ 058(272)8077

おしらせ 「ぎふっこカード」更新

現在のカードの有効期限は、3月31日です。未就学(園)児や妊婦のいる世帯は、市町村の窓口で保険証や母子健康手帳を提示し、更新してください。
▶問/少子化対策課 ☎ 058(272)8077



※おさんが保育所、幼稚園、小中高校に在籍する世帯は、学校などを通じて配布されます。

おしらせ 岐阜県手話通訳者養成講座 ※要申込・無料

手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術が習得できます。
▶とき/4月~平成25年3月の土曜日(全23回)
▶ところ/岐阜県聴覚障害者情報センター(岐阜市)ほか
▶定員/20人(抽選) ▶対象/手話奉仕員養成課程修了者および同程度の手話技術の習得者 ▶申込方法/はがきまたはFAXに、講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話・FAX番号を記入し、申込先へ ▶申込期限/3月21日(水)
▶申込先・問/岐阜県聴覚障害者情報センター ☎ 058(213)6786
FAX 058(275)6066 〒500-8384 岐阜市葦田南 5-14-53

学生生活を応援する貸付金制度をご利用ください!

岐阜県奨学金

▶募集期間/4月上旬~5月中旬
※申請書は学校を通じて提出してください。

応援
します

岐阜県選奨生奨学金	高等学校等、高等専門学校、大学 (所得要件と成績要件があります)
岐阜県高等学校奨学金	高等学校、高等専門学校 (所得要件があります)
岐阜県子育て支援奨学金	高等学校等、高等専門学校 (第3子以降の方が対象です)

※卒業後に返還が必要
▶問/[公立高等学校、高等専門学校、大学]
教育財務課 ☎ 058(272)8734
[私立高等学校、専修学校高等課程]
人づくり文化課 ☎ 058(272)8240

岐阜県介護福祉士等修学資金

卒業後、県内の介護保険施設などで5年以上勤務した場合、返還が全額免除されます。
▶募集期間/4月2日(月)~5月31日(木)
※申請書は学校を通じて提出してください。
▶対象/県内介護福祉士養成校の入学生、在学生
▶貸付限度額/月額5万円、入学・就職準備金各20万円
▶問/岐阜県社会福祉協議会 ☎ 058(273)1111(内線2538)